



2023年3月9日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

代表者名 代表取締役社長 田島 秀二

(コード番号:7707 東証グロース)

問合せ先 取締役 田中 英樹

(TEL 047-303-4800 https://www.pss.co.jp/)

#### <グロース>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

●開催状況

開催日時:2023年3月8日(水) 16:00~17:00

開催方法:オンラインによる開催

●添付資料

2023年6月期 第38期 第2四半期決算資料

以上



## ■ご挨拶

今期は、COVID-19の検査システム(機器、試薬)需要減少のため、売上が低減し収益が確保できない業績となり、ステークホルダーの皆様には大変申し訳なく思っております。

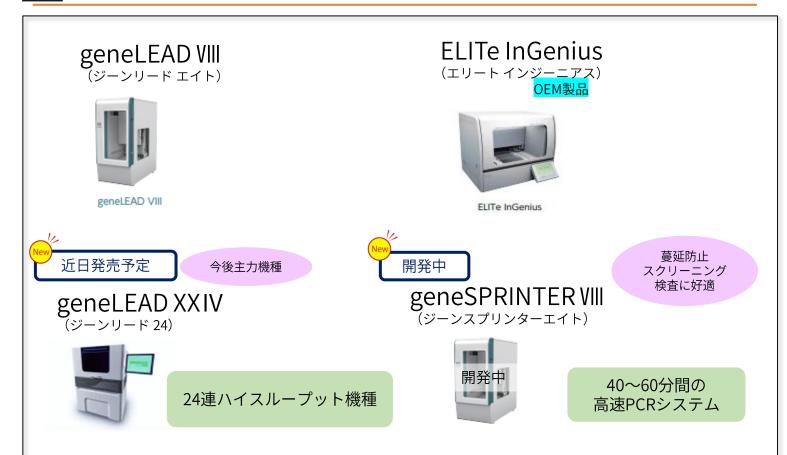
一方、PSSはこの状況を予測しながら2020~2022の3ヶ年間、新型コロナウィルス蔓延対策事業を邁進するとともに、将来に向け、様々なポストコロナの事業対策を講じて参りました。

今期の業績とともにその成果を6項目に分けてご報告いたします。

# 1

# システムの販売・開発 〜geneLEAD (全自動PCR検査) 〜







ジーンリードエイト、エリートインジーニアス、magLEAD 12gCは当該3ケ年間ヨーロッパ契約企業のOEM製品も含めワールドワイドに2,000台以上、数100ケ所の病院への納入が行われました。また性能及び仕様についてユーザー様からさまざまなご意見を頂き、新型機の開発にも成功いたしました。

geneLEAD VIII(ジーンリードエイト)

ELITe InGenius(エリート インジーニアス)OEM製品

- ●geneLEAD XXIV 24連ハイスループット機種 今後の主力機種となる
- ◉geneSPRINTERⅧ 40~60分間の高速PCRシステム 蔓延防止スクリーニング検査に好適機種

## システムの販売・開発 〜magLEAD (全自動DNA抽出)〜





,magLEAD 12gC magLEAD 24MP

PSSDNA抽出システムのスタンダード機 DNA抽出から96マイクロプレートへの分注までを全自動化するシステム ユーザーがすでに備えているサーマルサイクラー(PCR測定器)ユニットとの 連携使用が可能

magLEAD 12gC LINK ユーザー施設の運用ソフトと連携機能搭載





## 令和4年10月6日 承認

E4011 LeaDEA VIASURE SARS-CoV- 2 PCRキット (凍結乾燥 プレパック試薬)

<検出ウイルス>

SARS-CoV- 2

## 令和4年9月17日 承認

E4019 エリートMGB SARS-CoV-2 PLUS PCR検出キット (液状冷凍試薬)

<検出ウイルス>
SARS-CoV- 2
インフルエンザA型 インフルエンザB型
RSウイルス E4010,E4013

エリートMGB SARS-CoV-2 PCR検出キット (液状冷凍試薬)

<検出ウイルス>

SARS-CoV-2

## 抽出サンプルと抽出試薬の対照表

Application Overview for MagDEA Extraction Reagents prefilled/ready to use/stress-free handling

genomic DNA		Reagent	Protocol(IC card)	
≤ト:全血 (EDTA or citric acid)		MagDEA Dx SV MagDEA Dx LV	MagDEA Dx SV 200	0/400
上ト: FFPE (pretreated)			MagDEA Dx SV PS	
ヒト: 乾燥ろ紙血 (pretreated)		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	
ネズミ:組織 (pretreated)			MagDEA Dx SV 200	)
of DNA				
ヒト: 血清			MagDEA Dx MV II o	
ヒト: 血漿 (EDTA or citric acid ヒト: 尿	)	MagDEA Dx MV II	MagDEA Dx MV II o	
ヒト: 唾液 (pretreated)			MagDEA Dx MV II o	
total RNA				
ヒト: 培養細胞 (~1×10 <sup>7</sup> cells	3)	Man DEA Du SVIDNA	MagDEA Dx SV RNA	١
ヒト:白血球(EDTA末梢血より分)	離した白血球)	MagDEA Dx SV RNA	MagDEA Dx SV RNA	A
viral DNA/RNA				
ヒト: 血清			MagDEA Dx SV 200 MagDEA Dx MV II	0/400
ヒト: 血漿 (EDTA or citric acid	)		MagDEA Dx SV 200	0/400
	,	MagDEA Dx SV	MagDEA Dx MV II MagDEA Dx SV 200	0/400
ヒト: 咽頭拭い液 (pretreated)		MagDEA Dx MV II	MagDEA Dx MV II MagDEA Dx SV 200	1/400
ヒト: 鼻腔拭い液 (pretreated)			MagDEA Dx MV II	
ヒト:尿			MagDEA Dx SV 200 MagDEA Dx MV II	)/400
ヒト: 脳脊髄液			MagDEA Dx SV 200	)/400
ヒト: 喀痰 (pretreated)		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	
ヒト: 便 (pretreated)		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	
ヒト: 唾液 (pretreated)		MagDEA DX MV II	MagDEA Dx SV 200 MagDEA Dx MV II	)/400
ウシ:全血			MagDEA Dx SV 200	)
ウシ:白血球		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	
トリ: 口腔スワブ (pretreated)	0	Magourtanor	MagDEA Dx SV 200	
トリ:クロアカスワブ (pretreate	ed)		MagDEA Dx SV 200	)
Bacterial DNA ヒト: 喀痰 (pretreated)		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	)
		Wiagoth DX 3V	MagDEA DX 3V 200	,
Parasitic Protozoa DN	IA	MDEAD-EV	March Ducky 200	`
ウシ: 糞便 (pretreated)		MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	)
Fungal DNA				
コロニー懸濁液 (pretreated by	bead beating)	MagDEA Dx SV	MagDEA Dx SV 200	)
Reagent	Sample Volume	Elution Volu	me Run	Time
	200 μΙ	200 //		min
MagDEA Dx SV	400 μI	50 · 100 · 200 μl		min
MagDEA Dx MV II	1000 μΙ	50 · 100 · 20	00 μΙ 55	min
MagDEA Dx LV	5000 μΙ	100	00 μΙ 70	min
MagDEA Dx SV RNA	200 μΙ	50 · 100 · 20	00 μ1 60	min
<b>J</b>				

# 細菌・ウイルス検出用 PCR 試薬-

Application Overview for geneLEAD PCR Reagents PSS が COVID-19 関連検査項目で契約した Cer Test(スペイン)が開発、保有する PCR 試薬項目リスト

Cer Test の試薬は、常温で管理できるリオフィライズ(真空凍結乾燥)され たもので PSS のプレフィールドカートリッジに好適性能を備えています。

#### 呼吸器感染症

Mycobacteria tuberculosis complex	non-tuberculosis mycobacteria	Influenza A (Flu A)
Influenza A (Flu A) H1N1 pdm09	Influenza A (Flu A) H3N2	Influenza A (Flu A) H5N1
Influenza A (Flu A) H7N9	Influenza A (Flu A) H1N1 2009	Influenza B (Flu B)
RSV A	RSV B	Parainfluenza virus1
Parainfluenza virus2	Parainfluenza virus3	Parainfluenza virus4
Parechovirus	human rhinovirus	human Adenovirus
human enterovirus	Metapneumovirus	Bocavirus
SARS-CoV-2	SARS-CoV-2 Variants	Coronavirus (CoV) 229E
Coronavirus (CoV) HKU1	Coronavirus (CoV) NL63	Coronavirus (CoV) OC43
MERS Coronavirus 1	MERS Coronavirus 2	Chlamydophila pneumoniae
Haemophilus influenzae	Haemophilus influenzae type B	Legionella pneumophila
Legionella spp.	Moraxella catarrhalis	Mycoplasma pneumoniae
Streptococcus pneumoniae	Bordetella holmesii	Bordetella parapertussis
Bordetella pertussis	Pneumocystis iirovecii	

#### 消化器感染症

Salmonella spp.	Shigella spp.	Campylobacter coli
Campylobacter jejuni	Campylobacter lari	Clostridium difficile Toxin A
Clostridium difficile Toxin B	Cryptosporidium spp.	Dientamoeba fragilis
Entamoeba dispar	Entamoeba histolytica	Escherichia coli
EPEC	ETEC	EIEC
EHEC	STEC	Aeromonas spp.
Yersinia enterocolitica	Astrovirus	Norovirus GI
Norovirus GII	Rotavirus	Sapovirus
Blastocystis hominis	Giardia lamblia	Helicobacter pylori

#### 性感染症

Neisseria gonorrhoeae	Chlamydia trachomatis	Treponema pallidum
Trichomonas vaginalis	Mycoplasma genitalium	Mycoplasma hominis
Ureaplasma parvum	Ureaplasma urealyticum	Herpes virus 2 (HSV2)
Human papillomavirus 16	Human papillomavirus 18	Gardnerella vaginalis
Streptococcus agalactiae	Haemophilus ducreyi	

#### 肝炎・血液感染症

Toxoplasma gondii

#### 臓器移植関連感染症

Cytomegalo virus (CMV) BK Virus

#### 髄膜炎

Neisseria meningitidis Listeria monocytogenes

#### 接触感染・皮膚感染症

Monkeypox virus Varicella Zoster virus (VZV) Herpes virus 1 (HSV1) Staphyrococcus aureus Candida albicans

#### 昆虫媒介性感染症

Borrelia burgdorferi sensu lato	Borrelia hermsii	Borrelia miyamotoi
Anaplasma phagocitophylum	Coxiella burnetii	Rickettsia spp.
Babesia divergens	Babesia microti	Ehrlichia chafeensis
Ehrlichia muris	Trypanosoma cruzi	Dengue virus
Chikungunya virus	Crimean-Congo hemorrhagic Fever Virus	Mayaro Virus
Japanese encephalitis virus	West Nile virus (WNV)	Yellow fever virus
Zika virus	Plasmodium spp.	

#### 薬剤耐性菌

※細菌、原虫等の名称につきましては、イタリック書体で記載しています。 ※PCR 試薬は研究用であり、疾病の診断もしくはその補助目的で使用することは出来ません。

## 臨床検査/試薬研究 施設の構築



### PSS新宿ラボラトリー

COVID-19のPCR検査をgeneLEADに て実施する施設として活用





#### PSSつくばラボラトリー

PSSのLuBEA(BIST)テクノロ ジーとの技術融合による糖鎖解析 の研究を実施





#### PSS京大ラボラトリー

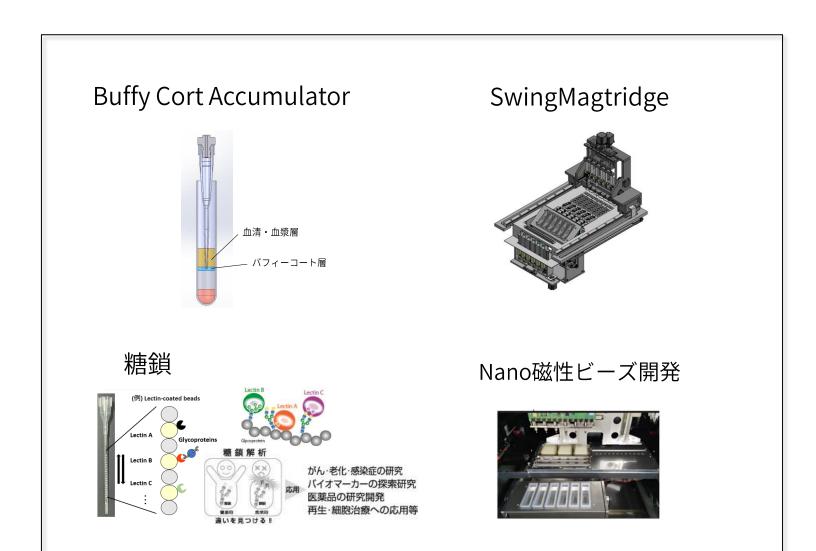
COVID-19蔓延によるPCR検査実施 経験に基づき、蔓延防止システム の技術改革や将来に向けた 新たなウィルス等感染症項目の 研究開発







### DNA・RNA・タンパク質等の抽出、測定技術を発展させ細胞研究分野へ参入



## PSS オリジナルシステム鳥瞰図



- 2020~2022 3ヶ年の開発製品● 近日上市予定

	サンプルプレパレーション	同応用/新機能追加システム	サンプルプレップ + 測定機能システム	新規構想システム	
遺伝子 (DNA/RNA)	magLEAD 12gC magLEAD 6gC Automate Express (OEM) nCounter Prep Station(OEM)	○magLEAD 12gC(タッチパネル) ○magLEAD 4gC(タッチパネル) ○magLEAD 24MP ○magLEAD X-Y-Z 32MP ○magLEAD 96gC	geneLEAD VIII(ジーンリードエイト) ELITe InGenius(エリートインジーニアス) ●geneLEAD XXIV ○geneSPRINTER VIII ELITE BeGenius(OEM)	○geneLEAD RBA "X"	
	PreLEAD 96gC magLEAD 5bL	OmagLEAD 6bL PLUS		○Bistパネルシーケンサー	
生化学反応				○BrightNozzleシステム	
免疫反応			LuBEA(BIST)A PATHFAST(OEM)		
細胞分離		○Buffy Cort Accumulator ○SwingMagtridge ④		○Cyto-Navigator(α) ○幹細胞、免疫細胞 培養システム	
糖鎖解析		○SwingMagtridge ©	LuBEA(BIST)B	○Cyto-Navigator(β)	







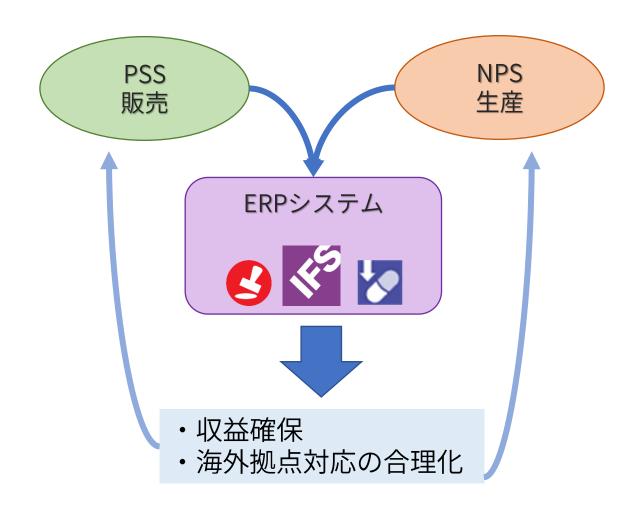
エヌピーエス 正面玄関



大館試薬センター玄関







この度、発生しました海外からの悪意あるe-mailによる資金流出を 深くお詫びするとともに、購買、資金管理の徹底を取り入れたシステムを 構築してまいります。

## 事業改革を使命とする執行役員制度の導入予定

2023年第4四半期導入を目指す



取締役会



開発型ベンチャーとしての事業運営改革

立案と実践

### プロジェクトソリューション会議

PSSの事業/業務の目標設定と運営体制を構築 関係記 製品開発マーケティング品質保証 業務円滑運営 広報・広告 アカデミア

	取組みテーマ		取組みテーマ
1	LuBEA VIII/BISTによる糖鎖解析システム開発	12	LecChip製造
2	SPRINTER/汎用蛍光判定反応	13	試薬のコストダウン
3	magLEAD 96	14	W/Wディストリビューション体系構築 ・新規売買契約 ・製品カタログ,説明書,資料作成 ・展示、学会連携方針設定
4	床ずれ防止マット	15	PSSホームページ改訂
5	バフィーコート・SwingMagtrige	16	Certestとの共同事業構築
6	geneLEADXXIV完成、上市	17	外注協力会社に対するVA/VE
7	magLED 24の応用展開	18	ERP、業務実施日程明示
8	次世代型magLEAD12gc/LiNK開発	19	改善運営体制協議会メンバー選定
9	magLEAD4gc開発	20	役員PJソリューション会議の運営・管理
10	ペルチェユニット開発		サプライチェーン補助金完成対応
11	磁性ビーズ開発	22	外注、物流、倉庫、消耗品費を 対象に費用削減活動推進 『販管費削減につながる施策の提案』





# 単色光から複色光へ

PSS の事業は DNA 抽出システム(単色光)から PCR、シーケンサー、細胞分離(がん、アルツハイマー診断)免疫細胞による機器、 糖鎖(第三の生体マーカー)等の研究開発(複色光)へ

多様化している、創業以来のシンプルで高機能な臨床システム開発の夢を 実現するため PSS グループ一体となって取り組んでまいります。 病院、細胞、糖鎖等々さらに強く明るい光となる





COVID-19 対応開発



PCR 全自動化









# 本日は、PSSの半期決算説明会にご参加を頂きまして、 誠にありがとうございました。 今後とも、ご理解、ご支援を賜りますよう、 何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、本資料には、当社の計画と見通しを反映した将来予測に関する記述を含んでおります。これらは本資料作成時において、入手可能な情報に基づいた予想値であり、潜在的なリスクや不確実性が存在しています。そのため、本資料に記載されている将来見通しが、実際の業績と大きく異なる場合があることを、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

2023年3月8日 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

URL: https://www.pss.co.jp/

電話: 047-303-4800 メール: ir@pss.co.jp 問い合わせ先:総務部

# 第38期第2四半期

# 決算説明会



2023年3月8日 プレシジョン・システム・サイエンス(株) 取締役 田中英樹

## 第38期第2Q(2022/12)連結業績



■ 自社ブランド製品販売は順調に推移したものの、特にコロナ禍終了の兆しを受けて、海外販売が減少したことより、対前期比では減収減益となりました。



◆ 第37期第2Q(2021/12)業績比

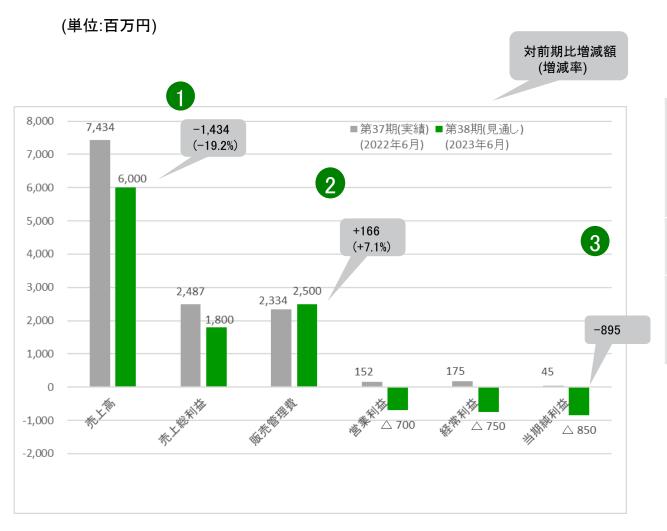
# ✓売上高及び総利益の減収減益 自社ブランド国内販売は順調に推移したものの、海外販売の減少、PCR試薬保険点数の見直しにより売上総利益現象の影響を受けています。 ✓販管費は前期比増加研究開発費は製品応用開発費用の一巡で179百万円(前年同期比23.1%減)と減少したものの製品販売活動費や人件費等の増加によ

り、前期比増加となりました。

# 第38期(2023/6)連結業績見通し



■ 当期は、主としてコロナ禍の終息に伴う海外受注減少により対前期比減収減益の影響を受ける見込みです。



◆ 第37期(2022/6)業績比

#### √売上高及び総利益の減収減益

- 日本国内における自社ブランド製品である全自動PCR検査装置及びそれに付随する専用試薬・消耗品の販売は好調に推移しているものの、一方で海外販売においては、コロナ禍の終息の兆しに伴う影響により、装置並びに専用試薬・消耗品に関する受注減を見込んでいます。
- ✓ 販管費は前期比増加人件費関連と販売活動の費用増を見込んでいます。
- 当社における資金流出事案の発生に伴う特別損失の計上を見込んでいます。

✓特別損失の計上

# 資金流出事案の発生と特別損失計上について



このたび、当社におきまして、海外輸入品に関する資金支払い手続きに対して、 悪意ある第三者による虚偽の指示に基づき資金を流出させる事態が発生いたしま した。当社は、資金流出後にまもなく、指示が虚偽であることに気付き、犯罪に 巻き込まれた可能性が高いと判断し、弁護士を含めた対策チームを編成のうえ、 捜査機関に対して被害の届け出を行いました。

#### 【事案の概要】

最大損失見込額:約55百万円

事案発生日: 2022 年12月中旬から2023年1月中旬

本件につきましては、捜査上の機密保持のため、現時点ではこれ以上の詳細の開示は差し控えさせていただきますこと、ご理解とご了承の程、よろしくお願い申しあげます。 株主の皆さまをはじめ多くの皆さまに、今回の悪意ある第三者の不正行為による被害を防止できなかったことにつきまして、深くお詫び申しあげます。

# PSSが進める主要顧客との提携PJの一部



製品名	事業提携先	提携内容
geneLEAD VIII	国内ライフサイエンス企業	相手先PCR試薬での自動検出
geneLEAD VIII	地域(アジア)ディストリビューター	相手先PCR試薬での自動検出
geneLEAD 24	グローバルなバイオ・ヘルスケア企業	相手先PCR試薬での自動検出
geneLEAD 24	動物ペット業界での世界的企業	相手先PCR試薬での自動検出
geneLEAD 24	世界的な食品他検査企業	相手先PCR試薬での自動検出
magLEAD 24	世界的ライフサイエンス企業	多様な目的に応える最先端の抽出・ 前処理装置の開発
magLEAD 96	世界的ライフサイエンス企業	ミドルボリュームでのハイスルー プット抽出・前処理装置の開発
magLEAD 12	地域(米州)ディストリビューター	数量コミットにより顧客向けにマイ ナーチェンジし発売

# 中期事業計画ついて



■ 中期事業計画の前提となる事業戦略テーマには変更ないものの、最新の市場動向、現状の製品開発進捗、 上市計画を踏まえて中期事業計画予算の精査を実施しています。

2020年から2023年に至るコロナ禍の中、PSSは自動化したPCR検査による蔓延対策に PSSグループ企業一体となって取り組み一定の成果を上げ得たものと考えています。 この3ヶ年間で医療機関の規模に応じてご利用頂ける多様な正確かつ、操作性の良い PCR 検査システムを実現し、ワールドワイドに約1,500台が導入され非常に高い評価を頂きました。

また、医療機関との地道な接触の中でPCRに限定しない多くのシステム開発のご要望がもたらされ、がん、アルツハイマー等の診断や治療に対応するPSS本来の開発事業も懸命に実施され、新たな開発製品も試作され現在多くの製品化が計画されています。新型コロナ対応が一段落する中、中期事業計画(~2025年6月期)「事業計画及び成長可能性に関する説明資料」に基づき、下記5つの戦略的テーマ施策を推進し事業拡大による社会貢献に努めてまいります。

- ①新規OEM契約締結に向けた契約締結交渉中、自社新技術開発及び新製品上市施策の実施 ②全自動PCR診断装置専用PCR試薬調達
- ③上記①②の施策により販売製品を拡充して、自社ブランド製品の国内外販売網の拡大
- ④新宿ラボラトリーの開設により自社自動化装置群並びに専用PCR試薬を有効活用した多種多様な検査サービスの実施を計画しています。
- ⑤PSS大館試薬センター第二工場設立による遺伝子(核酸)抽出試薬カートリッジ量産体制確立により、PSS協力企業グループとの製品コストダウン対応を実施中です。